

街頭キャンペーン開始

ショージ八本松南店前などで呼びかけ

あいさつ・声かけ・見守り運動実施中

横断幕や幟なども設置

自治協
福祉委員会

このほど、自治協福祉委員会（委員長 信国武登）は、今年度の自治協重点活動「あいさつ・声かけ・見守り運動」の地域街頭キャンペーンを開始した。

福祉委員会は、今年度に入り、この運動を推進するため横断幕や幟を街の要所に設置する他、ポスターやステッカー等を自治会や学校、事業所等に配布する広報活動を行ってきた。今回実施した街頭キャンペーンは、この運動を住民の皆さんに一層ご理解していただくために、

この運動を展開している信国委員長は、「今後、他の地域や関係機関とも連携し、街頭キャンペーンを地域全体に広げる計画です」と語った。

特に、7月17日には地域センター前では7月20日にはショージ八本松南店前で地域の有志の方の協力を得て、お揃いのジャケットとタスキをかけ、住民の皆さんへチラシ等を渡しながら「あいさつ運動実施中です。ぜひご協力を」と呼びかけた。



運動に参加した地域の有志の皆さん(左 八本松地域センター前 右 ショージ八本松南店前)



キャンペーン実施中

パンフレットと粗品を渡して声掛け



幟旗(幼稚園前の通学路)



ポスターとチラシ(ゴミステーション)



横断幕(教育センター前の通学路)

夏休み見回り活動

青少年
育成部会

7月24日(土) 青少年育成部会(部長 長中森幸恵)は、夏休み期間に合わせて、校区内の「青少年見回りの活動」を実施した。



見回りに参加した青少年育成部会員と小学校PTA有志

見回りを実施した。見回りの結果、子ども達だけで屋外で遊んだり店舗内を歩き回る子供や不審者は見受けられなかった。

なお、8月7日(土)には「おやじの会」の方が午後8時から約1時間、夜の見回りを実施したが異常は認められなかった。

この日は、青少年育成部会員と小学校PTAの有志の方等15名が参加。青パト2台に分乗するとともに徒歩でも午後6時から約1時間、校区内の大型商店や公園を中心に夕方の



見回り実施中(大型商店付近)